

平成25年度 精度管理事業部 事業計画(案)

1 精度管理調査の推進

- 1) 精度管理調査を例年通り実施したい。
- 2) ここ数年、参加施設の増加が認められないことから、会員施設はもとより、会員のいない施設についても参加案内を送付し、増加を図りたい。
- 3) 参加料を見直し、他精度管理より低コストで試料提供を実施したい。
- 4) 参加形式について、卸問屋経由について検討する。
- 5) 参加形式、調査手引書、結果回答はすべて Web 上の対応としたい。
- 6) 見積書・請求書・納品書については、紙対応で行なう。
- 7) 参加料見直しにともない事業収入減少から低コスト化を図るため、精度管理報告会の資料や総括集の Web 対応を検討する。
- 8) 評価対象外の評価を極力なくせるよう、目標値の設定、プール血清の利用、メーカーとの協力について検討する。

2 標準化の推進

- 1) 施設内精度管理状況の日臨技システム登録を広報する。
- 2) 精度保証施設認証制度の普及を推進する（更新・新規ともに受付開始は11月頃）。
- 3) 精度管理結果に関するサポート体制の充実化を部門研究班とともに検討する。

3 医師会との協力

- 1) 他県とは異なり、医師会も事業として精度管理を実施しているため、合同事業としてスタートするのは、困難と思われる。今後は、医師会からの協力要請があった場合に検討することとし、当会事業の拡充に努める。